

令和7年度 学校評価アンケート結果について

〈8・9年生 児童・生徒アンケート結果から〉

| 設 問 | 項目 | 肯定的な回答 | |
|--------|---|--------|-----|
| | | 今年度 | 前年度 |
| 1 | 充実した学校生活を送っている。 | 89% | 94% |
| 2 | 他学年の人と一緒に活動することは楽しい。 | 79% | 85% |
| 3 | 行事や日々の中で上級生・同級生から学ぶことがある。 | 82% | 85% |
| 4 | 行事や日々の中で下級生の手本となるように意識し、活動している。 | 73% | 74% |
| 5 | 学校には安心して過ごせる雰囲気がある。 | 74% | 84% |
| 6 | いじめを許さず、命や人と人とのつながりを大切にしている。 | 96% | 97% |
| 7 | 自分の悩みや話を聞いてくれる友だちや先生がいる。 | 88% | 91% |
| 8 | 学校のきまりや社会のルールを守って生活している。 | 95% | 97% |
| 9 | 協力して掃除をしている。 | 91% | 90% |
| 10 | 自分からあいさつをするように心がけている。 | 90% | 89% |
| 11 | 係や当番の仕事や児童会(委員会)活動、クラブ活動など積極的に取り組んでいる。 | 92% | 93% |
| 12 | 英語を使って話をするのは大切だと思う。 | 75% | 79% |
| 13 | クロームブックやデジタル教科書などの ICT 機器を活用した授業は、わかりやすい。 | 75% | 82% |
| 14 | プログラミングの授業は楽しい。 | 71% | 67% |
| 15 | デジタルドリルなどを使い自分に合った学習課題に取り組み、できなかったことができるようになった。 | 63% | 65% |
| 16 | メディアセンターを活用し、読書や調べ学習ができた。 | 51% | 58% |
| 17 | 王寺町についてさまざまことを知り、考えることができた。 | 66% | 68% |
| 18 | 授業を通して「できたこと」や「わかったこと」が増えたと感じる。 | 92% | 95% |
| 19 | 授業を通して「伝える力」や「考える力」がついたと感じる。 | 87% | 87% |
| 20 | 目標に向かってあきらめずに取り組んでいる。 | 89% | 90% |
| 21 | 学校では、将来の進路、夢、目標について学習する機会がある。 | 96% | 97% |

○肯定的な回答が 80%以上(12項目/21 項目中) ▼肯定的な回答が 60%以下(1 項目/21 項目中)

〔肯定的に回答している項目〕

- ① 6 いじめを許さず、命や人と人とのつながりを大切にしている。
- ② 21 学校では、将来の進路、夢、目標について学習する機会がある。
- ③ 8 学校のきまりや社会のルールを守って生活している。
- ④ 11 係や当番の仕事や児童会(委員会)活動、クラブ活動など積極的に取り組んでいる。
- ⑤ 18 授業を通して「できたこと」や「わかったこと」が増えたと感じる。

〔課題のある項目〕

- ① 16 メディアセンターを活用し、読書や調べ学習ができた。
- ② 15 デジタルドリルなどを使い自分に合った学習課題に取り組み、できなかったことができるようになった。

〔成果と課題〕

学校教育目標の「協創」に関する項目では、規範意識や人権意識が高く、学校行事等の運営に積極的に関り活躍する姿が見られた。しかし、学校には安心して過ごせる雰囲気があるという項目が 10 ポイント下がっている。安心安全に過ごせる環境を作る必要がある。「挑戦」に関する項目では、進路実現への意識が高まり、間近に迫った将来に向けた意識の高まりが見られた。

一方で、デジタルドリルやメディアセンターの活用については、活性化するための改善が引き続き必要である。